



ものづくりを通じて未来を創造する

TAIYO SANGYO

大洋産業 株式会社

 TAIYO SANGYO Co., Ltd



Management Philosophy

経営理念

全従業員の歡びを求め
社会に貢献する



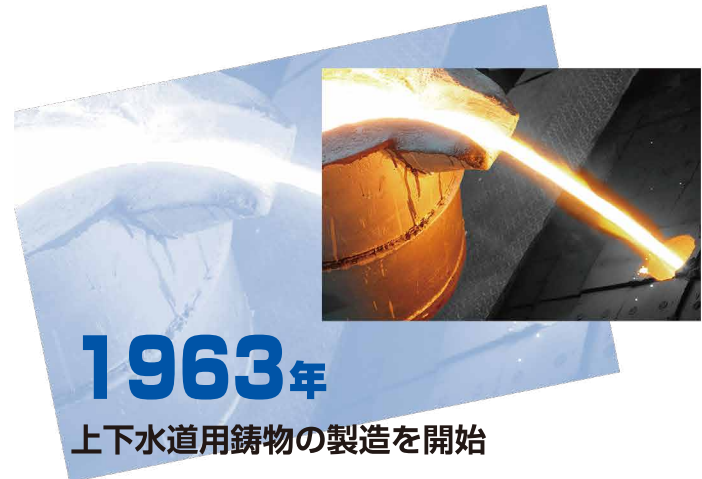
私たち大洋産業は、事業活動を通じて感動を創出して
いきたいと考えています。

社員のみならず、お取引先様・お客様など大洋産業に
関わる全ての人の成長を図り、歡びを具現化したい。

また、地球環境・ライフラインを構成する製品を通し、
社会に貢献していきます。

History OF TAIYO SANGYO Limited

- 大洋産業の歴史 -



1963年
上下水道用鋳物の製造を開始



1990年
2.5t高周波誘導炉導入
現在3tの誘導炉2基で操業中



2020年
影山グループへ加入

S
36
S
38
S
40
H
2
H
14
R
2
R
5



1961年
個人企業として大洋産業が設立
翌年大洋産業(株)に組織変更



1965年~1974年
各水道事業者組合により材料承認を受ける



2002年
カチオン電着自動塗装ラインを導入



2023年
鋳造体験工房 Caster Home オープン

Achievement 実績

桑名市唯一の「一貫生産体制」



生産実績 **600t/月産**



60年以上の **安定操業**

Product 製品



水道メーターボックスやマンホールの蓋等、上下水道に関わる製品の製造・販売をしております。弊社で一貫生産された製品は日本全国に出荷されています。

Machine 機械



約20台の精密機器を導入し、人の技術と共に品質の高い製品を生産しています。

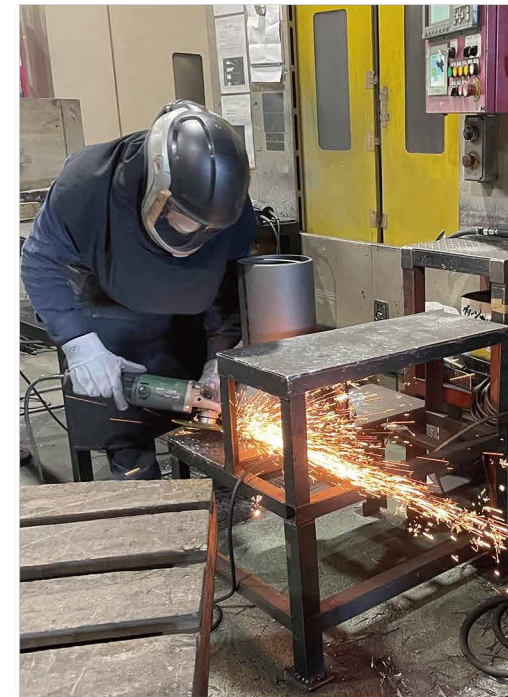
Group グループ

影山グループ

影山グループは製造業を主体とし、後継者難の企業をM&Aの手法を使いグループに迎え、財務、ICT、HR、ブランディングのノウハウを注入し相互にシナジーを生み出す企業グループです。

個々の企業のパフォーマンスを上げることで、財務的なリスクマネジメントを可能にしつつ、グループ全体としての成長を目指していきます。





Recruit 採用情報

「鑄物の街」と言われる三重県桑名市で、半世紀以上鑄物一筋を貫いてきました。鑄物工場が多く存在するこの地で、製造から出荷まで「一貫生産体制」を実現している唯一の会社。それが大洋産業の強みです。

長年蓄積された技術と知識を存分に生かしつつ、古くから変わらない製造方法を大切に仕事に取り組んでいます。

その中で、時代に合わせた新しいチャレンジを忘れず、若い世代が中心となり様々なプロジェクトに挑戦しています。中小企業にとって、若い力は何よりの原動力です！年齢問わず若い世代にスポットライトを当てて、活躍する場や成功のチャンスを広げていく。60年たった今でも進化を求め続けます！

人生に熱を

東の川口、西の桑名と言われるほど鑄物で有名な桑名の地。かの本多忠勝公が鉄砲をつくった事がルーツと言われております。

私たち大洋産業は溶解から仕上、塗装、組付と一貫生産体制を強みとした創業60年を超える老舗企業です。

古き良き技術も承継しつつ ICT、ヒューマンリソース（人事）、ブランディング（広報）にも磨きをかけオンリーワン企業となるべく日々精進しております。

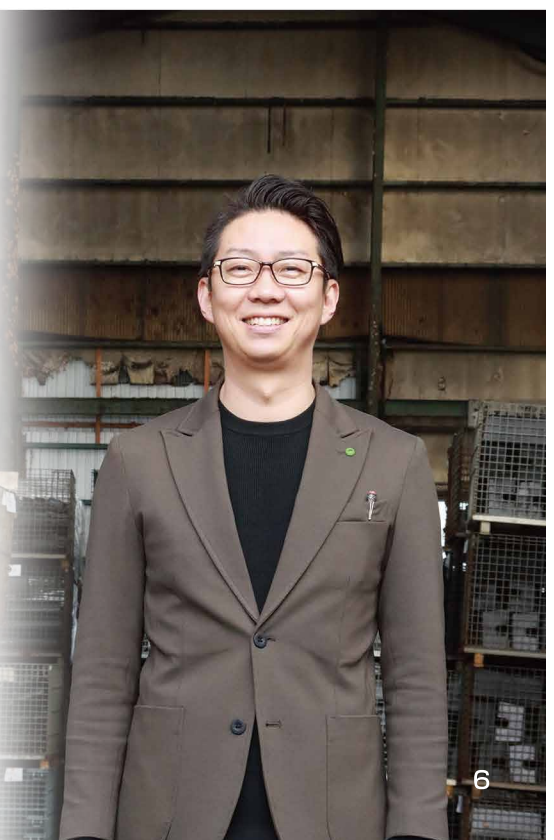
変化が早く、そして予測が難しいこの時代に自ら考え動き、そして楽しい仕事を創造していく。そんなパッションを持ち、世にない新しい価値と一緒に創発できる仲間を待っています。

わくわくどきどきするような仕事を。

ともに人生に熱を。

代表取締役

影山 彰久



TAIYO SANGYO

Factory map

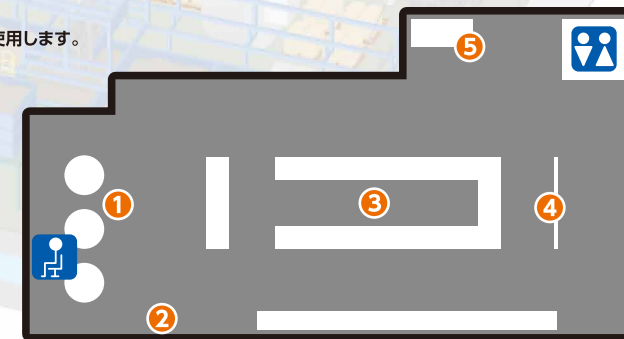
大洋産業 まる分かりイラスト

鑄造部

- 1 高周波誘導炉
鑄物の元となる鉄を溶かします。
 - 2 混練機
鑄型となる砂を混ぜ合わせます。
 - 3 造型機 (2ML)
大きな製品の鑄型を造型します。
 - 4 造型機 (FCMX)
小さな製品の鑄型を造型します。
 - 5 注湯 (2ML)
溶湯(溶けた鉄)を大きな鑄型へ流し込みます。
 - 6 注湯 (FCMX)
溶湯(溶けた鉄)を小さな鑄型へ流し込みます。
 - 7 SUA
注湯後出てきた製品の砂を落とします。
 - 8 ショット
小さな玉をあて更に綺麗にします。
※製品によってエブロン・グリーン・テーブルショットに分かれます。
 - 9 仕上げ
不要な突起を削りとり、表面をなめらかにします。
 - 10 中子内製工場
大洋産業の一部製品の中子を製造する工場。
※中子とは、鑄物を製造する際の空洞となる部分を形成する物。
- ★ 保全
安全に操業できるよう、機械・備品等のメンテナンスを日々行います。

鑄造体験工房 Caster Home

- 1 ラウンジ
お客様の休憩スペースとして使用します。
- 2 ギャラリーウォール
チョークアートの壁をフオスポットとして使用します。
- 3 作業台
最大10人が使用できる作業スペースです。
- 4 大型モニター
作業手順の説明などで使用します。
- 5 ミニキッチン
飲み物や軽食を作ることができます。



工作部

- 1 第一加工
製品規格に合わせた機械加工をします。
- 2 第二加工
製品規格に合わせた機械加工をします。
- 3 組付
各製品の穴あけ・溶接・部品付け等を行います。
- 4 電着塗装
どんな形状にも均一で錆に強い塗装を行います。
- 5 組立
完成した製品の組立てや、樹脂入れを行います。
- 6 出荷
トラックへ製品を積み込み、お客様の元へお届けします。



技術開発部

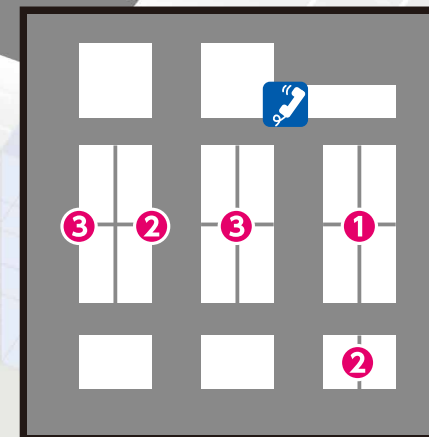
- 1 品質管理
製品を監視・測定・分析し信頼される製品を提供します。
- 2 技術開発

各工程の詳細は
こちらの動画でも
CHECKできます



事務所

- 1 営業
お客様と工場を繋ぐ役割を担います。
- 2 経理・管理
経理業務、社内システムの管理をします。
- 3 HRブランディング
総務、人事、広報業務を行います。





Profession

仕事紹介

15



Special Conversation

特別対談 4組の大洋産業社員にフォーカス！



プロジェクトリーダー対談

MIZUTANI × FUJII × FUKUNAGA

業務内容を教えてください

水谷: 技術開発部品質管理課で製品の検査・試作品の計画から検査を主に担当しています。
福永: 工作部後方支援課で出荷担当として、出荷準備やトラックへの積み込み、製品の色付けを担当しています。
藤井: 僕は鋳造部注湯課で、主に鋳物の型へ溶けた鉄を流し込む、注湯作業を行っています。

なんのPJリーダー？

水谷: SDGs推進プロジェクトのリーダーです。
藤井: 体験工房 Caster Home の発定リーダーを担当しています。
福永: 僕は5S活動のPJリーダーを任されています。

リーダーに任命された時どう思いましたか？

水谷: 正直大変そうだなーと思ったけど、せつかく声かけてもらったから「やってみよう」と前向きな気持ちで引き受けた！
藤井: 僕は社長から言われました。そのメンバーにも「本当に僕でいいの？」って聞いたけど、是非と言ってもらえたのでやってみようと思いました！
福永: 聞いた時びっくりした？
藤井: いや、びっくりしましたよ！最初新しい建物で建てる事になるなんて誰も想像してなかった！でも話が大きくなるにつれて責任感も大きくなりましたね！
福永: 僕の場合は統括本部長に「福ちゃん、5Sグループのリーダーだから頼むわ！」って言われて、びっくりした！5Sって言葉は聞いたことあるけど、何すればいいの？って思ってたのは戸惑ったな（笑）でも今は協力して下さる方を増やして、最終的には社内全員で活動できるようにしたいと思っています。

PJリーダーになって変わったことはありますか？

藤井: 嫌でもリーダーとして見られるようになるから、皆の見本になるように行動しようと思っただけから意識するようになった！
水谷: うん、分かる。「まず、自分がやらないと！」っていうのは意識した！リーダーになって、自分が先頭に立つて活動するって決めましたね。
水谷: 分かるなー！従業員に呼びかけた後は、自分が主体的に行動しないと示しつかないからね！
藤井: そうなんですよ！日頃の行いから、人に見られている意識でいようと思いたね。
水谷: 意識と言えば、「SDGs」って言葉も、今まで意識してなかったけど、知識が付くとTVとかで関連する言葉を目にするようになったり、気が付かなくなりましたね！
藤井: あと、他のPJのことにも気になりますよ！
水谷: 5Sは特に気になるなー！身近なものだし、ちゃんと協力したいと思うようになった！
福永: 嬉しいですよ。5Sの知識が増えてから、社員の健康も守りたいと思うようになったし、自分自身も変わったと思う！
藤井: そういう取り組みに対する従業員の反応も、少しずつ変化が見えて嬉しいですよ！協力してもらえたら素直に感謝の気持ちが湧いてくるんですよ！

リーダーとして、PJに対するやりがいや苦労はありますか？

福永: 活動後に「いいね」とか「綺麗になったね」って言われるとやっぱり嬉しい！それがやりがいですね！でもその綺麗を維持するのが大変！鋳造工場での5S活動の難しさを日々痛感しています！
藤井: 体験工房PJは苦労した思い出さなくても、強い言葉は、試したりイベント企画したり…最初が一番きつかったかなー。
水谷: 確かに、1回形になってしまえば、ベースができるもんね！
藤井: そうなんですよ。でも実際お客さんが体験してる姿見たり、良い感想を伺って全て報われた！僕たちも楽しかったです！
水谷: SDGsは正直未だに手探り…でも結果が出るのに時間がかかる分、結果が出た時は達成感がすごいと思う！やりがいはこれかな（笑）
福永: PJそれぞれ目標は違うけど、協力してやっていきたいですよ！

これからの会社を担う社員対談

OHASHI × MINAMIKAWA × HAMAI

業務内容を教えてください

大橋: 鋳造部造型課で、主に混練って言って鋳物の型に使用する砂の管理や、造型機のおペレーターを担当しています。
南川: 技術開発部品質管理課で、溶けた鉄の成分の調整や検査書類関係を担当しています。あとは、ラップシューター的な役割で日々色々対応しています。
藤井: 工作部後方支援課で梱包を担当しています。溶接や面に部品を付けたり、製品に穴開ける作業を主にやっています。

仕事をしていて面白いと思うことは？

南川: 発見が尽きないところが面白いと思う！例えば不良品に対する対応は例通りもあるけど、答えがない。毎回気があつて面白い！
藤井: 南川君が研究熱心だから、品質管理合ってるよね！僕は、後工程にいるから、前工程では見落とされたり不具合を見つけれたりするけど、自分が担当してよかったと思って嬉しくなるかなー。
大橋: 作業効率が高くなる時は嬉しい！自分が造型機のおペレーターをしている日に時間通りに終わったりすると「よっしゃ」って思う！
南川: うん、効率いいのはやっぱり気持ちいいよね！
大橋: そう、自分がプレーヤーとしてやっている時は特に気持ちいいよね！

今後大洋産業をどんな会社にしていきたい？

大橋: 統括本部長も言っていたけど、グループNo.1を目指したいよね！そのために新製品の開発とかもしていきたい！
南川: いいねー、今後は上下水道の製品だけじゃなくて、扱う製品増やしていきたいよね！
藤井: これから鋳造体験が始まるから、新しい製品を扱うことで鋳物の魅力発信として会社の強みになる！技術や知識も増えるしね！
南川: 今は新しい機械も色々あるし、会社の歴史的にも力強い電鍮塗装を取り入れたり、今までにない事をやってきた経緯もあるから、柔軟性はある会社だと思う。
藤井: 製品によって使う砂も違うし、製造ラインも増やさないといけないから、やるのは簡単じゃないけどできたらいいよね！
大橋: ただ、新しいこと始めるには、今の人数じゃ厳しい！今後一緒に考えてくれる仲間が増えるのが助かるよね！
南川: 特に新しいこと始めるなら技術開発に人手が欲しいなー！一緒に提案したり、考えてくれる人が欲しい！

大洋産業の魅力を教えてください

藤井: 大洋産業は一貫生産体制を取っているから、製品に不具合が出ても社内ですべてフォローができるのは強いと思う！
大橋: 当たり前のこと言ってるように聞こえるけど、これができる鋳物工場って結構たくさんあるからねー！
藤井: あとは、家建てた時に、自社製品の水道メーターボックスが入るっていうのは結構嬉しい！
南川: 桑名市・四日市市は大洋産業が入るからね！蓋開けた時TSって書いてあると嬉しいよね！
大橋: あとは工場作業の割にコミュニケーション大事にしてるところもいいところだよな。
藤井: 全工程のチームプレーみたいなのところあるからね。コミュニケーションは大事だよな！
南川: 難しい製品でも、工程同士の連携を密に取って乗り切ってるよね！
大橋: でも現実的なことを言うと、最初の1年は覚えることもたくさんあるし、体力的に結構厳しいと思う！
藤井: あーそうだね。でも1年乗り切ると容量とか流れも分かってくる、面白くなると思うけど。最初は確かに辛かった。
南川: 環境に慣れば、ほとんどの人が長く続いているよね！新卒入社ですつという子もたくさんいる！

オフィスガールズ対談

AWATA × OTA × UENO

業務内容を教えてください

栗田: 経営企画部で、発注書関係とシステム関連を主に担当しています。
太田: 私も経営企画部で、お客様からいただいた注文に対する、製品の出荷予定表の作成と、納品書や請求書の作成を担当しています。
上野: 私も同じく経営企画部で、銀行関連の対応など経理全般を担当しています。
高校生から社会人になったときの印象は？
栗田: 最初は怖かったです！今より年齢層も上の方が多かったし、学校とは空気が違ったから。
上野: 私はとにかく緊張しました！
太田: 高校生の時と生活リズムが違うので、それに合わせるのが大変でした！早起きしないといけないと思うとなかなか寝れなかった！笑
栗田: 私は逆に通学距離より、通勤距離の方が短かったから、少し長く寝られるようになったのは嬉しかったかな。
上野: 朝の時間は大事ですからね！笑



初めての車通勤はどうだった？

上野: 最初は余裕をもって出社したので、早く着きすぎて、皆さんが出社されるのを車の中で見ていたのを覚えます。笑
栗田: 私も早く着きすぎた！洗滞すると嫌だったから、初出社の時はだいぶ余裕もって来たなー！
太田: 車通勤は自分より家族の方が心配してた。最初はお母さんと一緒に来たたりして、道に慣れるところから始まりました。
栗田: 確かに！家族すごい心配してた！自分の方が冷静になるよね。笑
上野: 自動車教習所を卒業してすぐだったから、駐車場に駐車するのはめっちゃ緊張しました！
太田: 駐車場にどんどん車入ってくるから、焦ったよね！笑 今だったら「ゆっくりどうぞー」って言ってあげられる！

今の仕事で特に好きな業務は？

太田: 製品の在庫確認をする時に、ないと思っていた製品が見つかった時は嬉しい！
栗田: 私はどの業務内容が好きというより、1人で黙々とPCに向かって仕事するのが好き！っていうか向いてると思う！
上野: 私もPC触ってるのが好きです。資料作成とかやっていると楽しいですね！
太田: 上ちゃんがつくるプロジェクト関連の資料見やすいよね！
上野: 一生懸命作ってます！笑

大洋産業の魅力を教えてください

太田: 職場の話をする時、家族に「仲良いねー」って言われるから、みんな仲いいと思う！
上野: みんな個性豊かだと思ってる！面白い人もたくさんいるし、皆ノリがいい！
太田: 忘年会の時とか、皆盛り上げてくれるよね！笑
栗田: あとは、冬の鋳造工場が暖かいのがいいよね！
上野: 鋳造工場は暖かいですが、資料作成とか大変に行ったりした時に、つい暖を取ってから事務所に戻りたくる！笑
太田: 分かる！工場の人たちも皆暖まってるよね！

入社した時と、今と比べて変わったことはありますか？

太田: 事務所内の雰囲気は変わった！会話も増えたり、音楽かけたりして明るくなった！
栗田: 私が入社した時より女の子が増えて嬉しい！同世代の子がいる方が楽しい！
上野: 自分自身全然変わってないと思う！これから社会人として成長していきたいです！

若手同期メンバー対談

MORIYAMA × ITO × YOSHIKAWA



業務内容を教えてください

森山: 工作部後方支援課で梱包を担当しています。部品の穴開けと、たまに溶接業務も対応しています。
伊藤: 工作部加工課で、マンホールの機械加工を担当しています。
栗田: 工作部後方支援課で最終工程の組立業務を行っています。製品に部品などを取り付けて、製品を完成品へと組み立てる仕事をしています。



一番最初にやった仕事覚えてる？

森山: 一番最初は加工課の配属で、製品の加工方法を見学して、仕事の流れやNC旋盤機の使い方を教えてもらいました。最初緊張しましたね！でも指導担当の先輩がすごくフレンドリーな方で、分からないことも質問しやすくて有難かったです。
伊藤: 僕も最初の配属は鋳造部の仕上課で、課長に業務の流れや、課の役割を覚えてもらいました。多分最初はすごく態度が悪かったと思うんですが、課長に優しくしていただいて、今でも感謝しています！
栗田: 僕も最初は鋳造部のショット課に配属になって、製品の不良がないかチェックする仕事を教えてもらいました。そのあとに、少しずつ機械の操作方法を覚えてもらって、業務に慣れていきました。
森山: はじめて機械に触る時は緊張しましたね。
栗田: うん、ちょっと緊張しました！難しい操作はないけど、忙しい時はやっぱり焦りました！



仕事でのやりがいは？

伊藤: 製品をNC旋盤にかける際に、寸法を測るのがすごく難しい。でも課長の力を借りずに自分で寸法測れたときは嬉しいです！自信も繋がります！
森山: 分かる！自分でできた時は嬉しいよね！僕も、梱包を対応する時に、種類も多岐にわたりますが、メモを見ずに対応できた時はやっぱり嬉しい！それだけ数をこなしてきたんだなーって感じます！
栗田: 僕は単純に、昨日よりも多量製品の組立を対応できた！と思うと自分の成長を感じられて嬉しくなります！

仕事終わりのや休日は何してる？

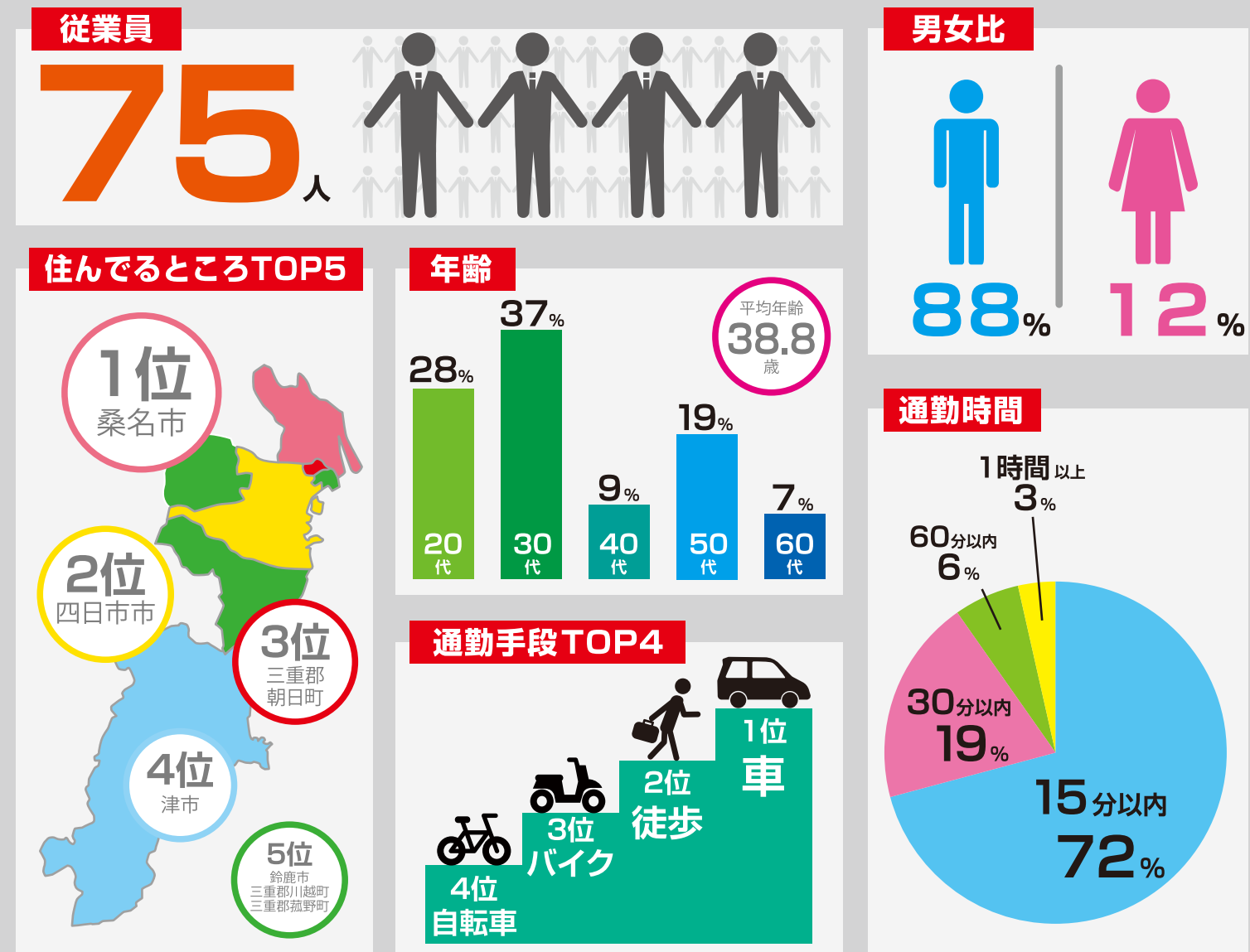
栗田: 仕事終わりは、僕が一番先に家に着くので家族のご飯を作ってます！家族で家事を分担しているので出来るようにしてます！休日はゲームしたり、YouTube見たりして家で過ごすことが多いです。
伊藤: 僕も定時上がった日は家に帰ってご飯作ります！あとはお酒好きなので、家族と晩酌したりしてます。休みの日は家にいることはほとんどないですねー！家族でアウトドアに出かけたか、友達と遊びに行くことが多いです！
森山: 仕事終わりは家に帰ったらまずお風呂に入りたいです！そのあとは、家事の手伝いしたり、愛犬のお世話をしたりしてゆっくり過ごしています。
栗田: 得意料理ってある？
森山: オムライスよく作るかなー。それ以外はレシピ見ないと作れない！（笑）
伊藤: 僕もレシピないとほとんど作れない！得意料理ってないなー！中華飯とかは結構作る！



働きやすい環境作り

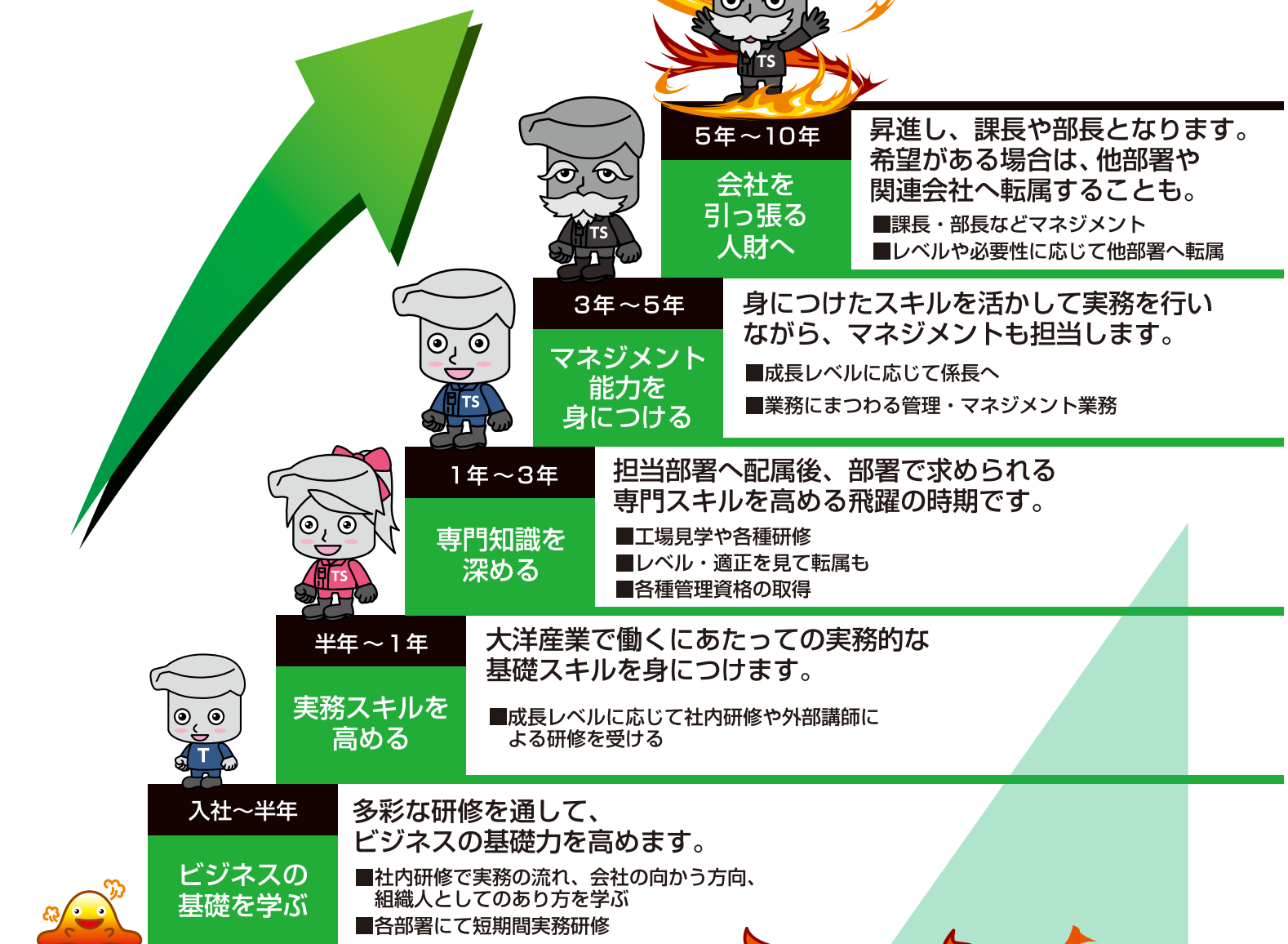


大洋産業社員データ



入社後のキャリアプラン

大洋産業では、ひとりひとりの才能を活かしたキャリア展開を行っています。専門知識を身につけた上で、マネジメント職に就く人、新たな部署に挑戦する人など進む道はさまざま。あなたらしいキャリアが築けます。

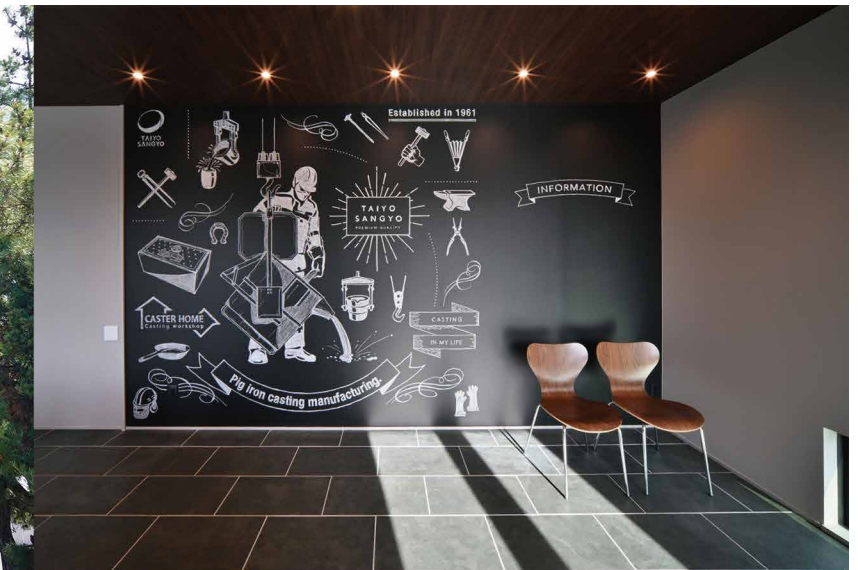
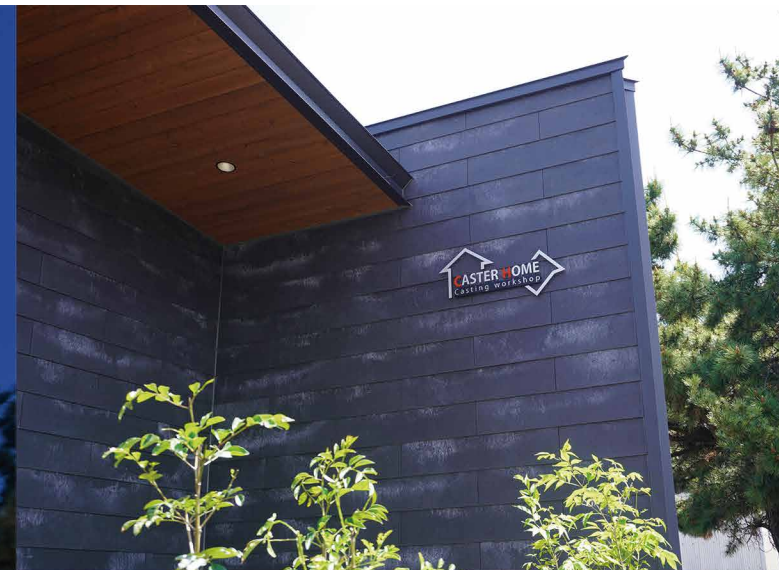


START

こんなキャリアの可能性も!

あなたの「やりたい!」を形にできる環境

大洋産業では、「時代の先を創造し、きりひらくことができる人財」を求めています。変化の激しいこの時代、描いた通りのキャリアを歩むとは限りません。新たな部署の設立もいとわず、スピード感を持って進めます。会社を思いっきり活用し、あなたの「こんなことやってみたい!」をぜひ形にしてみてください。



鑄物の街桑名で 本格的な鑄造体験を

鑄造体験工房Caster Homeでは、砂を使用した鑄型作り・型バラシ・ヤスリがけの鑄物づくりの工程を体験していただけます。

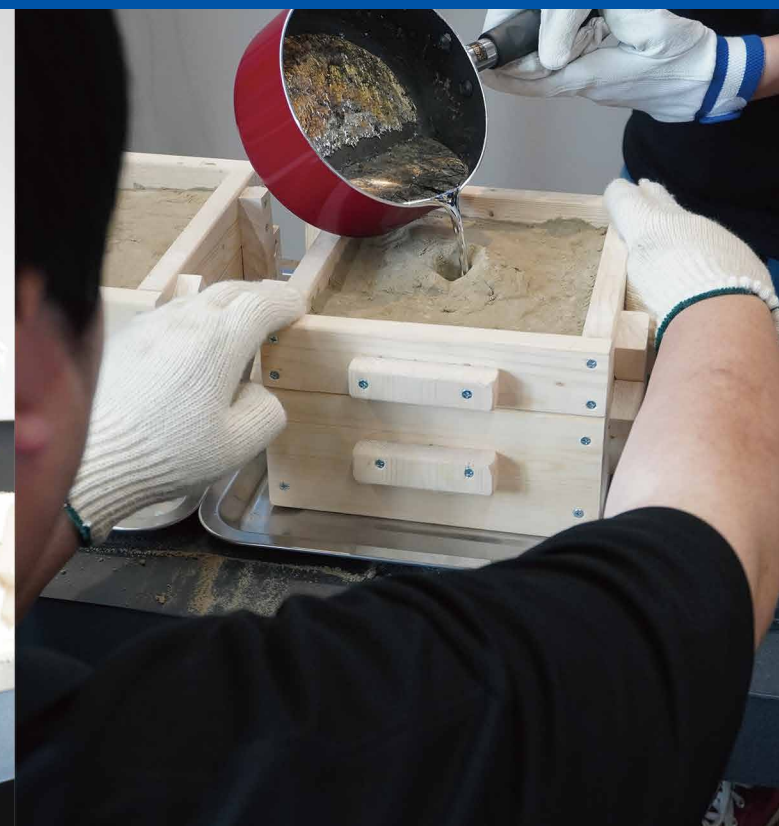
鑄物の街として歴史的にも有名な桑名市で、ものづくりの魅力にぜひ触れてみてください。

鑄造体験工房

Caster Home

三重県で鑄物づくりを体験できる唯一の工房として、2023年にオープンした鑄造体験工房Caster Home。

桑名の伝統産業である鑄物の魅力を地域に・全国に発信する場として、一般のお客様への通常開催のほかイベントへの参加、地元小学校への体験授業、企業見学の受け入れも積極的に行っています。



Effort

- 大洋産業の近年の取り組み -

Recent Activities of Taiyo Sangyo

ICT化

製造業では導入が遅れがちなICT化へ積極的に取り組んでいます。コミュニケーションツールや日報アプリの導入をはじめ、現在は生産管理のシステム化を進め、今後さらに業務の効率化を図ります。



研修体制

幅広い年齢層が働く大洋産業では、教育に力を入れています。新入社員研修はもちろん、定期的に従業員研修を実施し、自己目標の設定や振り返り、従業員同士のコミュニケーションの場にも繋がっています。



人事

今後さらに成長する会社となるため、採用活動の強化や時代に合わせた社内体制の整備、研修の実施など、幅広く活動を行っています。



広報

SNSやHPを使い、会社や製品の魅力を発信しています。また、毎月発行する社内報は自宅へ郵送し、ご家族とのコミュニケーションツールとして活用しています。



SDGs

世界的に注目されているSDGs。大洋産業も従業員を巻き込み、できることから少しずつ活動を広げています。環境が整うことで、より働きやすい職場に。住み続けられる町に。今後も活動を通じ、問題解決に貢献します。



5S

大洋産業では、製造現場における職場環境改善のための活動「5S活動」に力を入れています。【整理・整頓・清掃・清潔・躰】の5つを整備することで、より働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

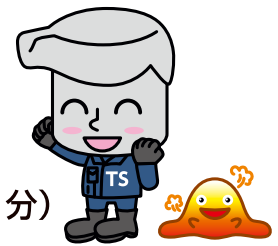


会社概要

会社名	大洋産業株式会社
本社所在地	〒511-0839 三重県桑名市大字安永字拾壹区割 1833 番地の 1
事業内容	銑鉄鋳物製上下水道資材・受託製造・販売、及びカチオン電着塗装
資本金	1,600万円
売上高	14.5億円
生産能力	600t / 月産
工場敷津面積	13,400㎡ (4,060坪)
従業員数	75名
認定認証等	日本水道協会検査工場 登録取得 / ISO9001:2015 認証取得
主な取引銀行	清水銀行 / 百五銀行 / 桑名三重信用金庫 りそな銀行 / 商工中金 / 三菱 UFJ 銀行

Access

〒511-0839
三重県桑名市大字安永字拾壹区割 1833 番地の 1 (東名桑名インターより車で10分)
TEL / FAX 0594-22-6792 / 0594-21-5405



SNS

大洋産業

X(旧 Twitter)



Instagram



<https://taiyosangyo.com/>



カスターホーム

X(旧 Twitter)



Instagram



<https://www.caster-home.com/>

